



修学旅行

菊池 啓佑(太宰府中)

私たちは、6月21日から5日間沖縄へ修学旅行に行き、多くのことを経験しました。

まず、ひめゆりの塔や平和記念資料館などを訪れ、平和学習を行いました。特に、摩文仁の丘を実際に歩いたことで、戦争の恐ろしさを痛感しました。

また、沖縄の素晴らしいところを多く知ることができ、世界遺産である斎場御嶽の神秘的な雰囲気や美しい海での海水浴はとても良い思い出となりました。さらに、カラオケ大会では沖縄の暑さを越えるくらい熱く盛り上がり、仲間との一体感を感じることができました。

このような貴重な経験ができたのも、保護者や友達、そしてこの修学旅行に関わってくださった全ての方のおかげです。この感謝の気持ちを忘れずに、今後の生活にも活かしていきたいと思えます。

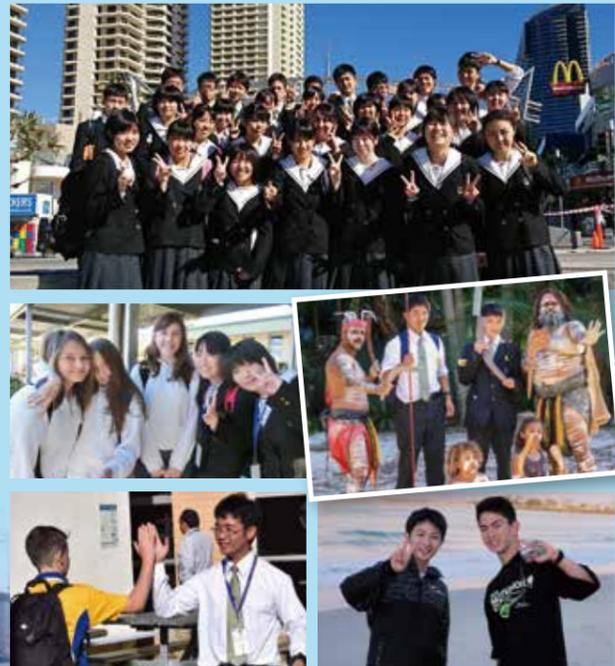
オーストラリア研修

森 あみ(基山中)

私たちは7月8日から3週間、オーストラリア短期英語研修に行ってきました。

5人一組の共同生活を送り、平日は現地の学校に通い、共に活動するパディと多くの時間を過ごしました。パディと会話するとき、文法や発音は合っているのか、正しく伝わるのかなど不安がありました。そのため、事前に調べておいたり、手紙を書いて渡したりしてコミュニケーションを取る努力をしました。すると、会話が広がり、パディの友達とも仲良くなることができました。言葉の壁は高く、悩むことも多々ありましたが、それを越えて友達を作ることができたのは私の自慢です。

オーストラリアでは、語学だけではなく、自ら行動する大切さも学ぶことができました。この貴重な経験を自分の将来へ活かしていきたいです。



第56回 体育祭

painter ~我がpainter~



GOGO!! 2017 OPEN SCHOOL

平成29年度 オープンスクール



九州産業大学付属
九州産業高等学校

オープンスクール(中学生・保護者向け)

九州産業高校の雰囲気を実際に
体感できるチャンス!

開催日/ 10月14日(土)・10月28日(土)・11月11日(土)
時 間/ 10:00~13:00

※個別相談ブースを設けています。
※参加お申し込みは中学校を通してお申し込みください。
※公共の交通機関でご来校ください。

学校説明会(保護者向け)

「オープンスクールに参加できなかった」
「再度確認したいことがある」など
保護者の方への平日夜の説明会です。

開催日/ 10月24日(火)・11月15日(水)
時 間/ 19:00~20:00

※参加お申し込みは本校まで直接
(ホームページ・メール・電話・FAX)お申し込みください。

9月13日(水)、第56回体育祭が行われました。今回の体育祭では「painter~我がpainter~」というスローガンを掲げ、生徒1人1人の個性の色でこの体育祭を描こうという思いを胸に、一致団結して体育祭に臨みました。また、今年は生徒主体の体育祭ということで、3年生の古賀裕也君が全体の指揮を執り、各団のブロックリーダーと協力して体育祭を大いに盛り上げました。

今年の体育祭は、本校で初となる生徒主体での体育祭運営を行い、その中でも私が実行委員長という立場で生徒代表として指揮できたことは、大変誇りに思います。

昨年は体育館建設工事のため、体育祭がありませんでした。そのため、1・2年生は体育祭の経験がなく、3年生は2年のブランクがある中での体育祭となりとても不安でしたが、各ブロックリーダーをはじめ生徒全員の協力のおかげで、自信を持って「最高だった」と言える体育祭にすることができました。

新たな歴史の1ページを開いた九州産業高校の一員として、最高の体育祭を経験できたことは、今後、私の人生の「宝物」にしたいと思えます。

後輩たちも、さらなる新しい歴史を創り、先輩たちに負けない体育祭にしてください。

体育祭実行委員長 古賀裕也(春日南中)

インターハイ

『はばたけ世界へ南東北総体2017』



陸上部

●インターハイ出場種目・選手名

- 男子4x100mR**
 - 前田 椋太(筑紫野中)
 - 三原 幹太(席田中)
 - 久保田 拓磨(二日市中)
 - 石井 大聖(西福岡中)
 - 國崎 大我(席田中)
 - 桃崎 優平(西陵中)
 - 男子砲丸投
 - 秋尾 拓海(筑紫野中)
 - 男子ハンマー投
 - 島田 亮佑(平野中)
- 男子円盤投**
 - 馬田 隆一(下山門中)
- 女子4x100mR**
 - 木村 安希(平野中)
 - 高原 夏織(香椎第二中)
 - 西本 有佳里(姫浜中)
 - 大矢 愛美(那珂川南中)
 - 白石 也美(太宰府中)
 - 井上 さつき(香椎第二中)
 - 女子三段跳
 - 東口 ゆう(二日市中)



弓道部

●インターハイ出場種目・選手名

- 団体の部**
 - 成沢 衿花(大原中)
 - 篠原 麻子(二日市中)
 - 野島 佳恋(基山中)
 - 個人の部**
 - 浅田 珠実(平野中)
 - 大倉 依莉(東大宮中)
- ※浅田 珠実(平野中)、大倉 依莉(東大宮中)は9月9日～12日に愛媛県で行われる第72回国民体育大会への出場権を獲得。

インターハイに出場して

今回第62回全国高等学校総合体育大会に出場しましたが、自分達の力を発揮できず、悔いの残る成績に終わりました。しかし、毎日真剣に稽古し磨きあげた自分の射で、インターハイという大舞台に挑めた事は、私達にとって大きな財産となりました。そして、支えてくれた先生方や家族、毎日共に頑張った仲間への感謝の気持ちを忘れず、一人一人次の道でも根気強く自分らしく頑張ります。



成沢 衿花(大原中)

全九州私学バレーボール大会を終えて

今回の全九州私学バレーボール大会では、自分を含め主力選手の4名が国体に選ばれ、その練習のためチームでの練習があまりできませんでした。しかしその分、限られた時間のチーム練習や大会中など、いつも以上にチームに声をかけ、コミュニケーションをとることを意識しました。その結果、チームが一つになり二連覇することができました。この流れで春の高校バレー県大会でも優勝できるようにチーム一丸となって頑張ります。

拮富 滉(中央中)



バレーボール部

～部活動の主な大会成績～

体育部

- 陸上競技部**
 - ◆平成29年度 全国高等学校総合体育大会 秩父宮賜杯 第70回全国高等学校陸上競技対校選手権大会 北九州予選会
 - 砲丸投 第2位 萩尾 拓海(筑紫野中)
 - 円盤投 優勝 馬田 隆一(下山門中)
 - ハンマー投 第6位 島田 亮佑(平野中)
 - 八種競技 第4位 塩澄 一輝(二日市中)
 - 男子4x400mR 第4位 女子4x100mR 第6位
 - 三段跳 第2位 東口 ゆう(二日市中)

●バレーボール部

- ◆平成29年度 福岡県高等学校総合体育大会 バレーボール選手権大会 準優勝
- ◆平成29年度 第18回全九州私立高等学校 男女バレーボール選手権大会 優勝

●ソフトテニス(男子)

- ◆福岡県高等学校総合体育大会 中部ブロック予選会
 - 西野(那珂川北中)・中尾(三輪中)ペア
 - 梅原(筑紫野中)・田中(甘木中)ペア
 - 以上2ペア 県大会出場
 - 男子団体戦 ベスト4入賞 県大会出場

●空手道部

- ◆平成29年度 福岡県高等学校総合体育大会空手道選手権大会 男子団体組手 第3位

●柔道部

- ◆平成29年度 福岡県高等学校総合体育大会柔道選手権大会
 - 女子団体戦 第4位
 - 女子個人戦
 - 70kg級 第2位 野中 しおり(那珂川中)
 - 78kg超級 第4位 永山 咲実(二日市中)
- ◆平成29年度 全九州高等学校体育大会
 - 第67回全九州高等学校柔道競技大会
 - 女子個人戦 70kg級 野中 しおり(那珂川中) ベスト8
 - ◆平成29年度金鷲旗高校柔道競技大会 出場

●弓道部

- ◆平成29年度 福岡県高等学校総合体育大会弓道選手権大会
 - 男子団体の部 第3位 女子団体の部 優勝
 - ◆第7回福岡県高等学校夏季弓道大会
 - 男子団体の部 優勝
 - 男子個人の部
 - 優勝 安河内 亮太(鳥栖西中)
 - 第2位 宮崎 浩彰(三輪中)
 - 第3位 吉野 晃平(那珂川中)
 - ◆平成29年度第72回国民体育大会
 - 少年女子遠的の部 第7位
 - 大倉 依莉(東大宮中) 浅田 珠実(平野中)
- ソフトボール部(男子)**
 - ◆平成29年度国民体育大会
 - 第37回九州ブロック大会ソフトボール競技 第3位
 - 宮川 竜一(春日北中) 船津 幸征(春日西中)

文化部

- 吹奏楽部**
 - ◆第31回福岡県マーチングコンテスト 高等学校の部 金賞受賞
 - ◆第62回福岡オカケ吹奏楽コンクール 銀賞受賞
 - ◆第11回福岡マーチングバンドフェスティバル2017 金賞受賞 ルネサンス賞受賞
- 美術部**
 - ◆平成29年度福岡県高文連美術・工芸部門福岡地区展 特選 森 悠人(学院院中) 北本 楓斗(野間中)
 - ◆第2回日学・黒板アート甲子園 優秀賞 森山 遼(平野中) 吉松 耕平(平野中)
- 書道部**
 - ◆第33回成田山全国競書大会 特選(日輪賞) 櫻田 奈緒子(鳥栖中) 特選(月輪賞) 市山 千夏(平野中)
- 将棋部**
 - ◆第24回福岡県高文連将棋選手権大会 団体戦 第3位
- 新聞部**
 - ◆第41回全国高等学校総合文化祭みやぎ総文2017 新聞部門 文化連盟賞受賞
- 放送部**
 - ◆第5回言語芸術朗読コンテスト 朗読部門 第3位 柳田 優里奈(筑紫野中)

生徒会

- ピアノ**
 - ◆第36回福岡県高等学校音楽コンクール ピアノ部門 銀賞 橋本 阜(学院院中)
- 水泳競技**
 - ◆平成29年度福岡県高等学校選手権新人水泳競技大会
 - 森重 葵(三國中)
 - 400m自由形(第5位) 200m背泳ぎ(第11位)
 - 森重 葵(三國中)、轟木 祐衣(鳥栖中)の2名が九州大会(未弘杯全九州高等学校選手権水泳競技大会)への出場権を獲得

みやぎ総文2017出場



新聞部

学校行事

1年普通科 スーパー特進・特進クラス 勉強合宿

5月25日(水)から3日間、1年生のスーパー特進、特進クラス在籍の総勢122名が大分県九重町にて勉強合宿を行いました。豊かな自然に囲まれた普段とは違う環境での学習や自然体験、バーベキューなどの活動を通じ、今後共に受験を戦う仲間たちとの連帯感や協調性を育みました。



遠足



クラスマッチ



1年 九州産業大学見学会



父母の会会務報告

平成29年6月から平成29年8月まで

1. 父母の会委員会

- 【開催日時】平成29年6月3日(土) 11時30分より12時15分
 - 【場 所】九州産業高等学校 多目的室B
 - 下記のとおり審議されました。
 - (1)平成28年度収支決算の承認について
 - 事務局より資料に基づき内容説明後、遠目塚監査より監査報告が行われ、審議の結果提案どおり承認されました。
 - (2)平成29年度収支予算(案)の議決について
 - 事務局より資料に基づき内容説明後、審議され原案どおり承認されました。
 - (3)役員改選について
 - このたび旧3年生委員には、ご子息の卒業に伴い退任されることになり、後任委員の新1年生委員より副会長1名、監査1名の選出を諮り、互選の結果副会長に青木委員、監査に宮崎委員がそれぞれ選出され、併せて新会長に堀 前副会長の就任が満場一致にて承認されました。
 - (4)父母の会奨学生の選出について
 - 平成29年度父母の会奨学生候補として選出された3年生15名、2年生16名について諮られ、奨学生と決定することが承認され総会席上にて表彰することが併せて承認されました。
 - (5)その他の議案について
 - 議長より「父母の会」から「保護者会」への名称変更について審議を諮り、承認されました。
- ◎前役員方への感謝状贈呈について
 栗野会長はじめ20名の前役員方に、校長から謝辞が述べられ、感謝状並びに記念品が贈呈されました。

2. 父母の会定期総会

- 【開催日時】平成29年6月3日(土) 12時30分より13時15分
- 【場 所】九州産業高等学校 体育館2Fアリーナ
- 総会開催に先立ち、選抜された平成29年度父母の会奨学生に対し、栗野会長より表彰状並びに奨学金が授与されました。
- 総会下記のとおり審議されました。

記

- (1)平成28年度収支決算の承認について
 - 事務局より資料に基づき内容説明後、遠目塚監査より監査報告が行われ、審議の結果提案どおり承認されました。
 - (2)平成29年度収支予算(案)の議決について
 - 事務局より資料に基づき内容説明後、審議され原案どおり承認されました。
 - (3)役員改選について
 - 新委員の選出については、入学式後開催された父母の会入会式にて、学校側に一任することで了承を得ており、このたび選出された候補者について先の委員会で承認された旨報告されました。このうち副会長及び監査の選出について委員互選の結果、副会長に青木委員が、監査に宮崎委員が選出され、併せて会長に堀 前副会長が就任されたことを説明、議長より承認について諮り、満場一致にて了承されました。続いて新1年生委員の紹介が行われました。
 - (4)その他の議案について
 - 議長より「父母の会」から「保護者会」への名称変更について審議を諮り、承認されました。
 - 平成30年4月1日から名称が「保護者会」になります。
 - 議案審議終了後、栗野会長より退任の挨拶、並びに堀 新会長より会長就任の挨拶が行われました。
- ◎初秋を迎え朝夕は涼しさが感じられますが、会員の皆様にはくれぐれも、ご自愛の程お祈り申し上げます。

校長 組坂 法人



宰府の風

うとうと決意が表明されたものと受け止めて、残念ながら天候に恵まれません。開催が一日順延となったが、これ迄とは明らかに違った、新たな歴史の幕開けを感じさせる体育祭を営んでくれたと感慨入である。過去の教訓・教習に学び、新しい未来を切り拓く何かを、生徒諸君と先生方が一体となり手にしたものと思ふ。実に見事な体育祭であった。

今、学校が、新たな成長、そして確かな成長を期して変わろうという決意が表明されたものと受け止めて、残念ながら天候に恵まれません。開催が一日順延となったが、これ迄とは明らかに違った、新たな歴史の幕開けを感じさせる体育祭を営んでくれたと感慨入である。過去の教訓・教習に学び、新しい未来を切り拓く何かを、生徒諸君と先生方が一体となり手にしたものと思ふ。実に見事な体育祭であった。

秋来ぬと目にはさやかに見えねども
 風の音にぞおどろかれぬる

と、秋の到来の確かさを古人は、こう詠んでいる。はつきりと目には映らずとも、肌ではしっかりと感じる事ができる。それは、心と驚くほどに確かな感覚である。この様な感覚に類するものと言えまいか。

二天行事のひとつを終え、今ひとつの大きな行事である文化祭・紫祭も今年十回目の節目を迎える。そこに寄せる期待も膨らむばかりである。二千三百有余名のスクラムから発せられる躍進のエネルギーは計り知れない。次なる五十年に向かい、新たな二歩を踏み出した今、更に豊かな学舎の創造に向かつて取り組んで参りたい。

(追って)

先の九州北部豪雨にて被災された方々の日も早い復興復旧と平穏なる生活が取り戻されることをお祈り申し上げます。

サイエンス教室 ～鑄造名人による表札づくり体験教室～

平成29年7月1日(土)、福岡県青少年科学館(久留米市)において本校機械科の実習で行われている鑄造(ちゅうぞう)を親子で体験するイベントが行われました。当日は本校から職員6名と3年機械科13名で前日から鑄造実習室をそのまま再現できるほどの機材を科学館に移動させ40組の親子に体験いただきました。参加した子どものほとんどが小学校低学年でしたが、本校生徒と一緒に型作りを行い、保護者の方々から「高校生の皆さんありがとう!」「今までのイベントの中で一番楽しかった」といったアンケートをたくさんいただき、私達も充実した1日を過ごすことができました。

私は7月1日にサイエンス教室のボランティアに参加しました。参加者は小学生が多く安全にも気を使いながらの作業なので大変な部分が多かったのですが、表札を渡す時の子供達の笑顔や保護者の方々からの感謝の言葉を聞くと、今までには感じた事のない達成感がありとても貴重な体験となりました。

馬淵 敦章(城島中)

